

㊤ 大島6丁目団地自治会

みんなの会報

明るい団地は あいさつから

発行 大島6丁目団地自治会
編集 広報部・事務局
自治会事務所:13時~17時(金・日・祝日休)
TEL:(3636)6470 FAX:(3636)6479
ホームページ: <http://www.6-dan.com>
メールアドレス: rokudan@road.ocn.ne.jp

秋のフェスティバル開催!
Celebrate Autumn festival

好天に恵まれた秋のフェスティバルが10月22日(日)に中央広場で、午前10時50分若竹太鼓の触れ太鼓に始まり、午前11時から午後2時まで開催されました。

催し物は、午前11時に二大中の生徒さんの吹奏楽があり、澄み切った秋の空に吹奏楽が響きわたる聴衆の心いつまでも残る陶酔の一時でした。午前11時40分に、チャリディングのリトルサングの皆さんの激しい演技にビックリ。日頃の鍛錬の成果が報われた一瞬で、拍手が鳴り止みませんでした。午後1時30分

に若竹太鼓の勇ましいフィナーレで午後2時に催し物が終わりました。出店は中央広場で午前11時から午後2時まで7店舗が開かれ、自治会は名物の「ふかし芋」を販売致しました。JSは防災用品の販売を行いました。広場の外側ではフリーマーケットが9店舗出店し賑わっていました。3号棟の集会所では「おもちゃ病院」が開催され、お客様に好評でした。今回初めて「パソコン&スマホ相談」が開かれました。午後2時に全てが終了しました。(常)

(詳しくは2面に掲載)



11月5日(日)大島6丁目団地総合防災訓練を実施しました。今年は関東大震災100年の節目の年でもあり、水害対応訓練に加え、震災対応訓練も行いました。

水害対応訓練 午前9時に各号棟4階エレベーターホールに集合し、参加者より号棟代表を選出、各号棟災害対策本部を設置する。訓練参加者名簿の作成と参加リボンの配布を行う。荒川が氾濫した場合、6丁目団地は3階まで浸水する恐れがあるため、2階3階の居住者は4階以上に避難することになります。それを周知するために、訓練参加者からボランティアを募集し、2階3階全戸を訪ね、生存確認の訓練を行いました。また別の参加者は、災害用トイレのテントと便座の組立訓練を行いました。

9時45分には、消防車のサイレンを合図に、中央広場に移動する、避難誘導訓練を行いました。

震災対応訓練 10時から中央広場にて震災発生を想定して、5つのグループに分かれ、煙体験、AED心肺蘇生、消火器の初期消火(消防署)、ベランダ境界壁の破壊(JS)の各訓練を体験しました。災害備蓄品の展示(自治会)も見学し、最後に、消防団第四分団の放水訓練を見学しました。

11時15分より、城東消防署大島出張所の講評。各号棟代表者の訓練報告、UR課長、防災対策委員長、災害協力隊長の挨拶がありました。最後に参加記念品の配布訓練を7号棟より順に行い、訓練は無事終わりました。

居住者の参加は、1号棟8人、2号棟28人、3号棟29人、4号棟39人、5号棟46人、6号棟南37人、6号棟北42人、7号棟20人、消防署9人、消防団11人、災害時ボランティア5人、UR関係10人ほか、合計257人でした。

その後の反省会では、消防署やUR課長からは、他の団地や町会と比べ6丁目団地は参加人数も多く、水害対策など他には見られない訓練も行っている点も素晴らしいと高評価でした。昨年度は0人だった外国人も、今年は各号棟若干名の参加がありました。

しかし複数の号棟代表者などから、訓練参加者数が、全居住者数と比べると10%にも満たない、残りの90%近い方の防災への関心を自分ごととして高める必要があると、課題もいただきました。(詳しくは4面に掲載)

2・5号棟で大規模修繕の住民説明会

Resident briefing session regarding large-scale repairs in Buildings in 2 and 5

10月から、2号棟、5号棟で、大規模修繕工事が始まりました。先に大規模修繕を行なった3・6号棟の場合、事前の住民説明会がもたれなかったため、自治会は、説明会を求めました。その結果、9月23日、24日の両日、午前10時、午後12時半の2回、合計2日4回の住民説明会が、5号棟集会所で行われました。2号棟69名、5号棟96名の、合計165名が参加しました。植木の処理やハト除けネットなど、質問がだされ、工事責任者から返答がありました。不明なことなどは工事責任者の連絡先に連絡してほしい、というものでした。



大規模修繕住民説明会(9月24日、午前10時、5号棟集会所)

ゴミ出しは、奥の箱から埋めましょう。入口に置くと、入れなくなります。

Please throw the garbage inside last container instead front container. If you place it only in front container, then it be difficult to go inside.

5号棟・日曜日の昼
入口付近にゴミが一杯Column
やまびこおもちゃドクター
おもちゃを蘇らせる集団

★10月22日「おもちゃ病院」ドクター、瀧野裕通さんにお話を伺いました。★おもちゃ病院は、おもちゃの修理をボランティア活動で行っている集まりです。江東区では、主に児童館や文化センター等で定期的に開催しています。15年前にもおもちゃ病院江東が出来、機械いじりが得意で好きな3、4名のドクターからスタートしました。★今のおもちゃの多くは、電子機器を利用し、殆どが海外生産。その為、部品を持ちあわせてないメーカーも多く、部品を作るところからスタート。例えば、壊れた数台の部品から1個のおもちゃの修理部品を作ったり、おもちゃからおもちゃへ部品の移植をしたりと、様々な方法でおもちゃを回復させています。電子機器が使われる前の60、70年前のものは、ブリキを使ったものも多く、長持ちしやすく価値の高いものだそうです。★おもちゃ病院のような、おもちゃを修理できる所は世界で日本にしかないと言います。これからも多くの方々へ時代に合わせた、おもちゃ病院江東を運営していきたいとお話頂きました。

(参考)HP:日本おもちゃ病院協会 <https://www.toyhospital.org> (友)



Autumn festival(photos) 秋のフェスティバル写真

10月22日(日)に中央広場で開催されました。



今年も参加！
おもちゃ病院は
大人気でした。



初参加の二大PTAパソコン部は、毎月第1土曜日午後6時30分より、二大中1階「地域開放会議室」で「パソコン&スマホよろず相談」をやっています。

パソコン&スマホ無料相談

ゼロ ロク カフェ06 3周年記念 イベント開催 Cafe 06 Celebrated 3rd anniversary event



6号棟の1階にある「コググループの方々」が各ステージ20分間の演奏。秋空に心地よいメロディーが響き渡りました。沖縄の唄と三線演奏(あやぐ会)

●ミニステージでは、5日頃の感謝を込めて、9月30日(土曜日)、11時～15時30分に、アニバーサリーイベントが開催され、多くの人が訪れ、大盛況となりました。

●広場では、さまざまなマルシェが下記の通り開催され賑わいました。マルシェ…ふるさと名産品販売、フェイスイス&ボ

6号棟の1階にある「コググループの方々」が各ステージ20分間の演奏。秋空に心地よいメロディーが響き渡りました。沖縄の唄と三線演奏(あやぐ会)

●ミニステージでは、5日頃の感謝を込めて、9月30日(土曜日)、11時～15時30分に、アニバーサリーイベントが開催され、多くの人が訪れ、大盛況となりました。

●広場では、さまざまなマルシェが下記の通り開催され賑わいました。マルシェ…ふるさと名産品販売、フェイスイス&ボ

協力：UR都市機構、江東区社会福祉協議会、S O M P O 福祉団体06マルシェ、ふるさとマルシェ、江東区・NPO江東区の水辺に親しむ会、みんなの多文化交流in大島、(株)URコミュニティ、J S 日本総合住生活(株)、窓建コンサルタント

第13回 団地の生活と住まいアンケート結果(大島6丁目団地)

Results of the 13th Danchi Life and Housing Survey (Oshima 6-chome)

4月4日に開催された、第1回棟代表者会議

図1 世帯主の年齢構成

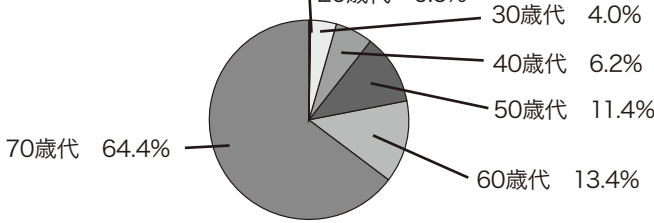


図2 団地居住年数

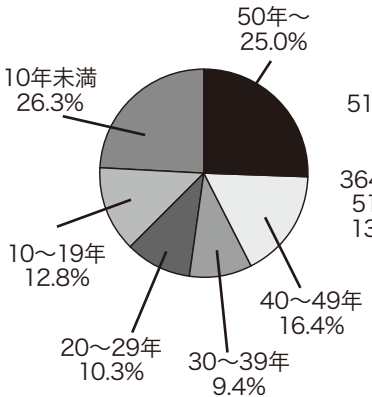
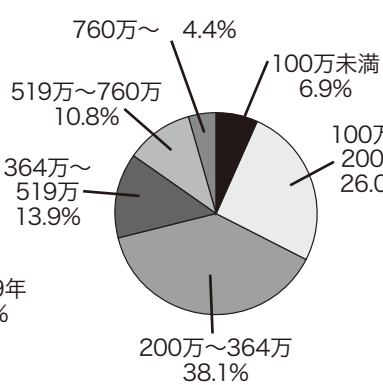


図3 世帯年収

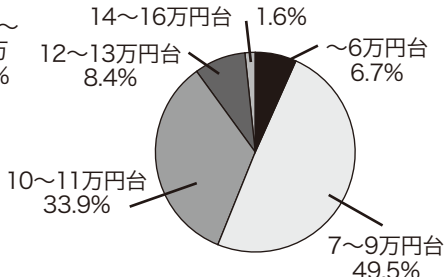


図①(世帯主の年齢構成)によると、20歳代から50歳代までが22%、60歳代が13%、70歳代以上

①世帯主は女性が45%。70歳以上が64%。1人世帯が多数に

生活と住まいアンケートは、9月1日から12日まで、各号棟の1階に設置した回収箱に投函していただく方法で実施。595戸の集計結果の分析です。全戸比で約2割、自治会会員数比では4割強の集計です。外国籍の方の状況は反映していない集計結果となっています。(ちなみに前回2020年の集計は761戸、2017年は1058戸でした)

図4 現在の家賃



家族数で見ると、1人世帯(43%)、2人世帯(42%)で、独居化が進んでいます。

世帯主の性別をみると、男性55%、女性45%と、女性の割合が増えていきます。(3年前は女性33%だった)

世帯主の性別をみると、男性55%、女性45%と、女性の割合が増えていきます。(3年前は女性33%だった)

世帯主の性別をみると、男性55%、女性45%と、女性の割合が増えていきます。(3年前は女性33%だった)

The aging of the population and people living alone. A housing complex where you can continue to live with peace of mind

すすむ高齢化、独居化。安心して住み続けられる団地に

ます。9年前からすると

1人世帯が12ポイント増えていきます。

②団地居住の年数と家賃の格差

図②(居住年数)は、

50年以上の居住者が25%を合わせ40年以上が41%いるとともに、10年未満も26%、4分の1を超えています。

図③(家賃)は、9万円台までが56%、10万円から11万円台が34%、12万円以上も10%となっており、新規入居者が高家賃になっています。

が33%、200万から364万円未満が38%と、年収364万円未満が7割強となっています。

したがって、表②(家賃負担)は、「たいへん重い」と「重い」で9割を超えることになっています。

表①(世帯収入の主な内容)は、「年金だけ」が49%、年金と勤労収入が24%です。年金受給者が7割を超えており、この間の年金切り下げは厳しいものがあります。

③世帯収入少なく、家賃負担は「重い」

図④(昨年の世帯収入)は、200万円未満

今後については、「住み続けたい」が75%、「公営住宅への住み替え」8%、「持ち家・マンション購入」3%、となっています。

不安に思うのは、「家賃値上げ、払えない」65%、「住宅や設備が古い」41%、「建て替え等」33%です。

住宅の修繕などでは、「フローリング床の防音対策」「浴室入り口の段差解消」「たみ表の取り替え」「トイレ入りの段差解消」「玄関ドアの防寒対策」など、多くの声が上がっています。

④住み続けるために、不安を解消して

住まいは福祉 住みづづけるUR住宅に

Housing welfare - UR housing where you can live continue. Please help us by signing and campaigning for a nationwide unified action.

●10月24日 公団住宅の学習会

全国自治協の2023年全国統一行動の取り組みにあたって、10月24日、大島6丁目団地自治会の主催で、「公団住宅を守ろう」の学習会を開きました。講師は、全国自治協事務局長の興梠さん。近隣の6丁目、大島7丁目、北砂、亀戸第二のUR住宅の自治会にも声をかけて、29人が参加しました。

●公団住宅からUR住宅へ

もともと「日本住宅公

団」の住宅として1955年にスタートしました。「住宅に困窮する勤労者のため」をかけた公共住宅でした。1981年に「住宅・都市整備公団」に名前を変え、1999年には「住宅」を外した「都市基盤整備公団」、そして、2003年には「公団」を外し、「都市再生機構(UR)」となりました。URは独立行政法人となり、独立採算制で、収益重視の経営が進められました。

●家賃の値上げは止めて、家賃の減免を

築50年を超える6丁目団地でも、高齢者の一人暮らし世帯が増えていきます。年金生活で家賃の負担が重くなっています。機構法25条4項に、家賃の負担が困難な高齢者に

①高額賃貸住宅の売却、②収益性の低い団地の統廃合と「ストック再生」、③家賃の値上げと値上げ周期の短縮——等々を決めました。現在、この閣議決定の方針にそって、UR住宅の再編が進んでいます。

他方で、新規募集家賃が毎年引き上げられ、6丁目団地でも13万円から14万円になっています。その一方、50年も居住している継続家賃も値上げされてきています。

私たちは、UR住宅に安心して住みづづけるために、家賃の値上げに反対し、家賃の減免を求め、全国の団地居住者として力を合わせて運動をすすめます。

●公共住宅を守ろう

全国で65歳以上の高齢者・単身世帯は700万人に上ります。その世帯収入は300万円未満が8割以上を占めます。

高齢単身者は、民間の住宅では貸してくれず、都営住宅は100倍の競争率になっており、入居できるところがありません。

7回申し込んでやっとUR住宅に入れたという人もいます。とはいえ、6丁目団地でも新入居者は13万円以上の家賃となっており、これでは生活ができません。



「すべての国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」(憲法25条)です。公団住宅や都営住宅は、公共住宅として、住まいは福祉、住まいは人権を保障する住宅です。UR住宅を、住まいに困窮する勤労国民のための公共住宅として守り、発展させるために、力を合わせていきましょう。署名・カンパはその力になります。

表1 世帯収入の主な内容

給料だけ	18.2%
給料とパート・アルバイト	4.3%
給料と年金	13.5%
年金とパート・アルバイト	10.1%
年金だけ	49.2%
自営業による収入中心	2.0%
無収入	0.7%
その他	2.0%

表2 家賃負担

たいへん重い	57.8%
重い	32.8%
普通	8.9%
重くない	0.6%



JSとのタイアップ キャンペーンのお知らせ

◆今回はリフォームとハウスクリーニングの2種類になります。

今年も住宅内のリフォーム事業に取り組みます。今回も修繕相談会が実施されることになりました。住宅内での修繕の相談をしてください。ポスター・チラシでお知らせします。

※期間中にお申込の方に限り、キャンペーンメニューの出張費は無料になります。

JSタイアップリフォーム価格表(一例です、詳しくはチラシをご覧ください)

リフォームメニュー	当社通常価格 (工事費・消費税込)	特別価格 (工事費・消費税込)	模様替 申請
1 ①洗浄便座 ⑤狭小型便器用洗浄便座※	37,840円 57,420円	34,430円 51,920円	必要 必要
2 LED照明器具(〜8畳 調光・調色 10台限定)	14,300円	14,800円	

★その他いろいろありますのでご相談ください。

★クロス・洋室化工事等は別途家具移動費がかかります。(家具移動費は下見の際にご提示します。)

★洗浄便座は、お部屋のタイプにより設置出来ない場合があります。

※都市機構への模様替申請等が必要な場合があります。(申請の手続きは日本総合住生活(株)がお手伝いします)

◆申込期間 12月2日(土)〜12月25日(月)まで

◆申込場所 JS東京東支店 電話:03-5653-2131
月曜〜土曜(日曜・祝日を除く)、午前9時〜午後5時

☆JSすまいの相談会

日時 12月2日(土) 10:00〜12:00

場所 6号棟集会所

・お住まいのトラブルの修繕方法

介護保険給付を利用した修繕(手すり設置、段差解消など)

・JSリリースで取り扱っている防災用品の展示説明と申し込み受付を行います。①非常用簡易トイレ ②転倒防止用具ガムロック

★包丁研ぎ(無料・お一人様2本まで)3号棟集会所前

ハウスクリーニング メニュー別価格表

サービスメニュー	市場価格	幹旋価格 (消費税込み)
①レンジフード(台所の換気扇)	15,180円	8,800円
②エアコンクリーニング	13,200円	10,230円
③キッチンクリーニング	18,260円	15,620円
④浴室クリーニング(天井込み)	19,250円	15,620円
※上記④の浴室天井の塗装の状態により、天井清掃ができない場合は幹旋価格からマイナス1,000円となります。		
◆セットメニュー		
⑥エアコン+室外機セット	17,600円	14,630円
⑦浴槽+浴槽エプロンセット	23,320円	19,800円

ハウスクリーニングについては配布するチラシの申込書に記入して自治会事務所まで申し込んでください。

◆申込期間 12月2日(土)〜12月25日(月)まで

◆申込場所 自治会事務所(自治会ポスト入れ可)
13時〜17時(金・日・祝日休) 電話:03-3636-6470

写真でみる 防災訓練

Disaster prevention drill photos.



もちつき大会は中止。 おもちを配ります!

日時: 12月10日(日)午前10時より12時まで

場所: 3号棟集会所前

※会員証を持ってきてください。

◆12月19日まで自治会事務所で配ります。

クリスマス会

日時: 12月17日(日)

午後2時より

場所: 3号棟集会所

★幼児・小学生のみなさん

あそびにきてください。



自治会活動日記

Jichikai
Activity
Diary

9月

- 2日 第8回幹事会
- 6日 広報部会
- 8日 第8回棟代表者会議
- 9日 大島地区区民まつり・北部地区カラオケ大会
- 10日 大島地区区民まつり・ビュッカードニバル
- 11日 江東区より防災用品届く
- 12日 アンケート締め切り
自治会への2・5号棟工事説明会
- 13日 広報部会
- 18日 広報部会
- 19日・20日 第13回団地の生活と住まいアン

ケート集計

- 21日〜30日 秋の交通安全運動
- 22日 大島地区自治会連合会常任理事会
- 23日・24日 2・5号棟住民への工事説明会
- 25日 薬剤をまく
- 26日 防災対策委員会幹事会
- 30日 東京23区自治協第1回団地代表者会議
カフェ06 3周年記念行事

10月

- 7日 第9回幹事会
- 14日 第9回棟代表者会議
- 22日 秋のフェスティバル
- 24日 URに安心して住むための学習会
- 26日 防災中央会議・協力者会議

11月

- 4日 第10回幹事会
- 4日〜14日まで災害用トイレ袋の申込受付
- 5日 総合防災訓練
- 6日 広報部会
- 11日 第10回棟代表者会議
- 13日 広報部会
- 19日 イルミネーション取り付け
- 25日〜12月4日まで災害用トイレ袋お渡し

